

Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙

第9号

2000.6.

平成12年度の事業計画をお知らせします

●基本方針●

財団法人水戸市国際交流協会は、今年度も水戸市国際交流センターを拠点にし、国際交流の中核組織として他の国際交流団体等と連携を図りながら、多様化する国際交流に対応するためのさまざまな事業を開催し、地域における国際交流活動を推進していきます。

具体的には、海外諸都市との国際交流事業として国際親善姉妹都市アナハイム市との交流をさらに促進するとともに、中国重慶市をはじめ他の海外諸都市との友好交流に努めます。特に、水戸市と重慶市とが、今年6月に友好交流都市を提携しましたので、今後とも市と連携を密にし交流を進めています。

市民の国際交流に対する支援事業では、「国際交流のつどい」や各種国際交流パーティーなどを通して、国際交流団体等の活動状況の紹介や外国人との交流の場を創っていきます。また、各國の文化等の理解を深めるため、国際理解講座等を開催する予定です。

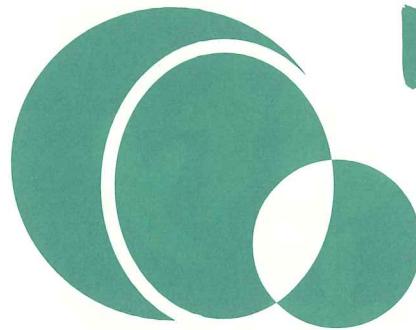
市内在住外国人に対する支援事業では、好評の



「どようサロン」をはじめ、市内公共施設等の紹介見学など、水戸市に住んで良かったと思われる事業を実施します。

また、国際交流協会の基金については、引き続きメモリアルプレート設置協賛者の募集を中心に、幅広く市民・企業等へ協力をお願いしていきます。

さらに、水戸市からの国際交流センターの管理運営受託事業についても、より一層市民サービスに努め、市民の皆様に親しまれる施設となるよう努力していきます。



Mito City International Association

12年度の主な事業を紹介します

1 海外諸都市との国際交流事業

国際親善姉妹都市アナハイム市や友好交流都市の中国重慶市をはじめ、他の海外諸都市との友好交流に努めます。

◆国際親善姉妹都市アナハイム市との交流事業 アナハイム市親善訪問団の派遣

10月ごろ、市民を中心とした訪問団をアナハイム市に派遣し、交流を深めます。詳細については、広報水戸などでお知らせします。



アナハイム市議場にて。第24回アナハイム訪問団

◆水戸市学生親善大使の派遣

夏休み期間中に、16歳以上の学生を対象に20名をアナハイム市に派遣し、市民宅へホームステイしながら、日本文化の紹介やアメリカの授業を受けるなど交流を深め、国際的な視野に立つ人材を育成します。

◆アナハイム市学生親善大使の受け入れ

7月初めの2週間、アナハイム市から6人の高校生が来水し、市民宅へホームステイをしながら水戸の生活を体験します。

◆重慶市をはじめ海外諸都市との交流の推進

2000年6月6日、水戸市と重慶市は「友好交流都市」の調印を提携しました。今後とも、市と連携を図りながら、民間団体を含めた交流を促進していきます。

2 市民の国際交流活動に対する支援

国際交流団体等の紹介や市民と外国人との交流の場の創出に努めます。

◆国際交流のつどいの開催

秋に、水戸市や交流団体などと共に開催して、国際交流団体等の紹介や講演会などを中心に開催します。

3 国際交流に関する講座等の実施

各国の文化などの理解を深めるため、講座等を開催します。

◆国際理解講座の開催

市民を対象に、「世界の文化遺産講座」や留学生を講師に「各国理解講座」などを開催します。



南イタリア家庭料理を学ぶ市民

◆国際交流パーティーの開催

市民、ボランティア団体と市内在住外国人で、お月見やクリスマスをテーマに互いの文化を紹介するパーティーを3回程度開催します。



日本の文化、独楽回しに挑む外国人

4 市内在住外国人に対する支援

市内在住の外国人の方々を対象に、水戸市に住んでよかったと思われる事業を実施していきます。

◆留学生ショートホームステイの実施

留学生を対象に、市民宅でのショートホームステイをあっせんし、相互の文化交流を図ります。

◆どようサロンの開催

第1、3土曜日の午後、交流サロンに外国人同士の情報交換や3分間無料電話コーナーなどを設け、また外国人と市民の交流の場を提供しています。ご自由に参加ください。



どようサロンで世界各国の人々と触れ合う。

◆市内ウォッチングの実施

毎年2回程度、市内在住外国人を市内公共施設に案内し、水戸市の住民サービスの内容などをより深く知ってもらうため実施します。



市内ウォッチングで植物公園を訪れた留学生

◆外国人のための料理教室開催

簡単にできる日本の家庭料理を教えます。

◆子どものための日本語ボランティア学校派遣

日本語が良く分からぬ市内在住外国人の子どもを対象に、ボランティアを学校へ派遣し、日本語を指導します。

◆相談窓口の設置

水戸で生活していく上でのいろいろな相談に応じます。

5 国際交流に関する情報の収集及び提供

国際交流の情報を収集して提供するとともに、外国人に対しても日本の情報を提供に努めます。

◆協会機関紙の発行

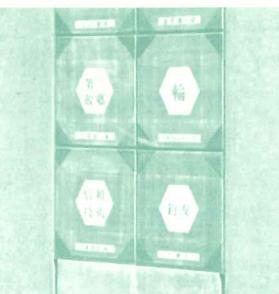
日本語版を年3回発行し、情報の提供に努めます。また、英語版を年2回発行し、水戸市などの生活情報を提供します。

◆資料の収集、提供

国内外の図書及び資料等を収集し提供します。また、インターネット・サービスも行います。

6 国際交流基金の造成

国際交流の掛け橋となるメモリアルプレートの設置協賛者を募集して、基金の造成に努めます。



メモリアルプレート（陶板）

7 水戸市国際交流センターの管理受託

水戸市国際交流センターの管理を水戸市から受託し、市民の皆様に親しまれる施設となるよう運営していきます。



協会役員・評議員をご紹介します (平成12年5月23日現在)

理事長 幡谷 祐一
 副理事長 大野 文雄
 常務理事 大澤 利治
 理事 大澤 清信
 理事 西野 虎之介
 理事 茅根 久男
 理事 和田 光弘
 理事 早川 純一
 理事 外岡 浩
 理事 静間 敏子
 理事 高橋 丈夫
 理事 福島 辰三
 理事 宮田 武雄

理事 諸澤 英道
 理事 荘司 治
 理事 友未 忠徳
 理事 武弓 操
 理事 山下 宗公
 理事 古橋 貞夫
 理事 小泉 芳治
 理事 堀川 賢壽
 理事 小川 誠之
 監事 川嶋 烈
 監事 内藤 省三

評議員 岩本 郁子
 評議員 栗田 博子
 評議員 川又 千鶴子
 評議員 館野 康子
 評議員 平野 綏
 評議員 鈴木 美津江
 評議員 川田 泰子
 評議員 船橋 満紀子
 評議員 瀬谷 和人
 評議員 根岸 孝雄
 評議員 望月 芳正
 評議員 鳥羽 桂子
 評議員 潮田 正雄

評議員 立原 祐司
 評議員 一毛 明広
 評議員 鈴木 良朝
 評議員 小泉 光子
 評議員 桜井 磐雄
 評議員 佐藤 英哉
 評議員 松村 直道
 評議員 輜谷 浩史
 評議員 佐々木 茂高
 評議員 小林 照穂
 評議員 橋本 武次
 評議員 飯田 徹夫

INFORMATION

◇水戸市国際交流協会

インターネットホームページ

水戸市国際交流協会のホームページを開設しています。皆さんのアクセスをお待ちしています。

(アドレス<http://www.mitoic.or.jp/>)



◇インターネット利用サービス

国際交流センター2階にコンピュータを設置しています。インターネット、コンピュータのワープロ・ソフト、表計算ソフトなど、いずれも30分100円で利用できます。

◇どようサロン

毎月第1、第3土曜日の午後に国際交流センター2階で開催しています。お茶を飲みながら、世界各国の皆さんとおしゃべりしてみませんか。外国からの皆さんには、3分間無料で利用できる国際電話「ふるさとでんわコーナー」もあります。予約の必要はありません。当日、直接会場へおいでください。

この機関紙は非木材紙(ケナフ100%)を使用しております。
 地球環境に優しい「大豆油インキ」を使用して印刷しております。
 (Printed by KOWA PRINTING Co.LTD.)



◇『CITY MAP MITO』及び

『水戸の生活ガイドブック』

英文版水戸市地図『CITY MAP MITO』及び『水戸の生活ガイドブック(日英併記)』を差し上げています(緊急時の対応など、外国人の水戸での生活に役立つ情報が満載です)。無料ですので、ご希望の方は当協会までご連絡ください。

◇相談受付

相談者は外国人、日本人を問いません。秘密厳守で応じています。直接国際交流センター事務室へおいでください。また、電話やEメールでも受け付けています。

機関紙へのご意見をお待ちしています。
 機関紙のコーナー、特集で取り上げて欲しい記事など、何でもお寄せください。

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(財) 水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

E-mail:mcia@mito.ne.jp

